

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度 (Academic year)	令和7年度 (2025年度)
開講学科 (Department)	国際学科 / Course of International Studies
教科 (Subject Area)	外国語
科目 (Subject)	Debate・Discussion I
担当者 (Subject Teacher)	本間・蔭山・岩瀬・武井・西端
学年・クラス (Grade・Class)	1年 A~F
単位数 (Number of units)	1
使用教科書 (Text Books)	Discover Debate(トラベルマン)
校外学習 (Field trip)	無し

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)
4技能をバランスよく身に付け、日常生活のあらゆる場面に応じて適切にコミュニケーションをとることができる。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)
社会的話題を含むあらゆる物事について意見交換をし、相手の意見を理解したうえで、論理的に自分の意見を述べるができる。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
豊かな国際感覚を持ち、多様なバックグラウンドを持つ相手とも、グローバルな視点で互いの意見を交換し、対話を深めることができる。知識を深めたい分野について、英語を媒介として、情報収集をしたり探求したりすることができる。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
日常的・社会的な話題について、相手の意見を受け止めたり、やり取りを続け議論を深めるための語彙・表現を身に付けている。	日常的・社会的な話題について、コミュニケーションが行われる目的・場面・状況に応じて、自らの考えを適切な理由や根拠を元に伝え合うことができる。また、他者に意見に応じてやり取りを続け、議論を深めることができる。	他者の意見を尊重し、聞き手・話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域				評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配 当 時 数
			聞	読	書	書					
1学期 (1st semester)	スピーチ準備 【知識及び技能】 >個人的・日常的・社会的な情報や話題を他者に伝えるため、適切な表現を使い、その内容をまとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 >伝えたい情報・意見を自らの言葉で表現し発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 >スピーチに向けて主体的に準備を行い、自らの課題を明確にしてそれに向き合っていくことができる。	・指導事項 >クラスルームイングリッシュ、自己紹介、初対面の挨拶などコミュニケーション活動で実践的に使用する。 >クラス内スピーチコンテストに向けて自分のテーマを設定し、構成を考え、原稿を完成させる。 >効果的なスピーチの仕方を学ぶ(発音、イントネーション、ポーズ、アイコンタクト) ・教材 独自ワークシート					①【知識・技能】 >個人的・日常的・社会的な情報や話題をスピーチで聞き手に伝えるため、適切な表現を使いその内容をスピーチ台本としてまとめることができる。 ②【思考・判断・表現】 >自ら作成した台本をもとに、伝えたい情報・意見を自らの言葉で表現しスピーチとして発表することができる。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 >スピーチ台本について添削・アドバイスを受けた部分を参考に、自ら修正を重ねていくことができる。 >クラス内スピーチコンテストにおいてお互いに適切な評価ができる。				10
	定期考査 (学期末) Examination	Speech					①【知識・技能】 >分かりやすく自分の考えを伝えるための語彙・表現を身に付けている。 ②【思考・判断・表現】 >聞き手を意識して、分かりやすい表現を用いて自分の考えを表現することができる。				1
2学期 (2nd semester)	Discussion 【知識及び技能】 >主に日常的な内容の英語による会話を聞き理解することができる。 >主に身近な事柄について自分の言葉で表現し他者とコミュニケーションがとれる。 >基本的な発音・アクセントを正しく理解し聞き取ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 >主に日常的な内容について状況に応じた英語による発話(会話)ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 >主体的に授業へ参加し、指示された課題に適切に取り組むことができる。また、自ら自分自身の課題を見つけ修正・改善をすることができる。	・指導事項 >言語材料:「質問する」、「詳細情報を引き出す」「聞き返す」「内容を確認する」、「相手の理解を確認する」、「意見を述べる」、「賛成または反対する」、「譲歩した上で意見を述べる」 ・教材 Discover Debate(トラベルマン)					①【知識・技能】 >やり取りを続け議論を深めるための語彙・表現を身に付けている。 ②【思考・判断・表現】 >日常的・社会的な話題において、ディスカッションの目的・場面・状況に応じて考えを分かりやすく伝えあうことができる。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 >主体的に授業へ参加し、指示された課題に適切に取り組むことができる。また、自ら自分自身の課題を見つけ修正・改善をすることができる。				15
	定期考査 (学期末) Examination	Discussion					①【知識・技能】 >目的・場面・状況に応じた、やり取りを続け議論を深めるための語彙・表現を身に付けている。 ②【思考・判断・表現】 >日常的・社会的な話題において、考えを分かりやすく伝えあうことができる。ディスカッションの目的・場面・状況に応じて適切に議論を深めることができる。				1

単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域				評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	能 ③	配当 時数	
		聞	読	書	書						
3学期 (3rd semester)	Debate 【知識及び技能】 >主に日常的な内容の英語による会話を聞き理解することができる。 >主に身近な事柄について自分の言葉で表現し他者とコミュニケーションがとれる。 >基本的な発音・アクセントを正しく理解し聞き取ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 >主に日常的な内容について状況に応じた英語による発話（会話）ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 >主体的に授業へ参加し、指示された課題に適切に取り組むことができる。また、自ら自分自身の課題を見つけ修正・改善することができる。	・指導事項 >特定のテーマについてのディベート。 ・教材 Discover Debate(トラベルマン)					①【知識・技能】 >自身の意見を効果的に伝えるための語彙・表現を身に付けている。 ②【思考・判断・表現】 >相手の意見を受けとめた上で批判的に思考し、自身の意見の優位性を根拠を持って述べるができる。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 >主体的に授業へ参加し、指示された課題に適切に取り組むことができる。また、自ら自分自身の課題を見つけ修正・改善することができる。				11
	定期考査 (学年末) Examination	Debate					①【知識・技能】 >自身の意見を効果的に伝えるための語彙・表現を身に付けている。 ②【思考・判断・表現】 >相手の意見を受けとめた上で批判的に思考し、自身の意見の優位性を根拠を持って述べることができる。				1

総授業時数 Total hours	39
----------------------	----